

様式 A 1

| | | | |
|----------------|----------|-------------|-------|
| 高圧ガス販売事業届書 | 一般 | × 整 理 番 号 | |
| | 液石 冷凍 | × 受 理 年 月 日 | 年 月 日 |
| 名称(販売所の名称を含む。) | | | |
| 事務所(本社)所在地 | | | |
| 販売所所在地 | | | |
| 販売をする高圧ガスの種類 | 別紙のとおり | | |

令和 年 月 日

代表者 氏名

千葉県長 様

| | |
|--------|--|
| 連絡担当者名 | |
| 連絡先TEL | |
| 同 FAX | |

| | |
|----------|--|
| × 販売所コード | |
| × 受付番号 | |

- (備考) 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 ×印の項は記載しないこと。

| 販 売 計 画 書 | |
|---|---|
| 販売の目的 | <p>1 容器による販売 2 取次のみによる販売</p> <p>3 冷凍機に封入された高圧ガスの販売</p> |
| 販売をする 高圧ガスの種類 | <p>1 可燃性ガス 2 毒性ガス 3 可燃性毒性ガス</p> <p>4 特殊高圧ガス 5 酸素 6 その他ガス</p> <p>7 液化石油ガス</p> <p>※ 上記 1～6に係るガス名の詳細については様式 A 2 - 2に記載</p> |
| 選任予定の販売主 任（責任）者の氏名 、免状の種類 | |
| 販売の用に供する 容器置場の有無 | <p>1 有り 2 無し</p> |
| 容器置場が有る 場合の貯蔵量 | <p>1 300 m³未満 2 300 m³以上(別途許可・届出が必要)</p> <p>(液化ガスにあつては、10 kgを1 m³として換算すること。)</p> |
| 容器置場が有る 場合の構造 | <p>1 障壁構造 2 鋼板構造 (スチールロッカー等)</p> <p>3 その他 ()</p> |
| 周知の義務 〔法第20条の5〕 一般則第38,39条 液石則第39,40条 | <p>○ 消費者に対し、高圧ガスによる災害の発生の防止に必要な事項を周知させる義務のあるガスを販売するか。</p> <p>1 販売する 2 販売しない</p> <p>○ 販売する場合、周知の義務を果たすか。</p> <p>1 果たす 2 その他 ()</p> |
| 移動の基準の遵守 〔法第23条〕 一般則第48～50条 液石則第47～49条 | <p>○ 容器の取扱いが有るか。</p> <p>1 有り 2 無し</p> <p>○ 有る場合、移動の基準を遵守するか。</p> <p>1 遵守する 2 その他 ()</p> |
| 帳簿の備え付け 〔法第60条〕 一般則第95条3項 液石則第93条3項 | <p>○ 容器による販売か。</p> <p>1 はい 2 いいえ</p> <p>○ 容器による販売の場合、帳簿を備え保存するか。</p> <p>1 備え保存する 2 その他 ()</p> |

| 販売する高圧ガスの種類とガス名 | |
|-----------------|--|
| 特殊高圧ガス | |
| 可燃性毒性ガス | |
| 可燃性ガス | |
| 毒性ガス | |
| 酸素 | |
| その他のガス | |

※ 混合ガスは、該当するガス区分の欄に記入しかつ混合比率を明記すること。

- (備考) 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
2 一般高圧ガス保安規則が適用とならない場合は、この様式は不要である。

様式 A 3

| 販売の方法に係る技術上の基準に対応する事項 | | | | |
|-----------------------|-----------|---|---------|-----------------|
| 規 則 | | 項 目 | 対 応 事 項 | 該 当 の 有 無 |
| 一般 40条 | 液石 41条 | | | |
| 1号 | 1号 | 引渡先保安台帳の備え付け | | |
| 2号 | 2号 | 容器の引き渡し方法（その1：使用上支障のある腐食等無く、ガス漏えい無い容器） | | |
| 3号 | 3号 | 容器の引渡方法（その2：圧縮天然ガス、液化石油ガスの充てん容器は充てん期限を6か月以上経過していないもの、その旨明示済み） | | |
| 4号イ | 4号イ | 燃料用の圧縮天然ガス（一般消費者向け）、液化石油ガス（一般消費者、工業用以外）用の設備の点検等 充てん容器等の周囲2m以内の火気を遮る措置 | | |
| ロ | ロ | 充てん容器等の腐食防止措置 | | |
| ハ | ハ | 充てん容器等の温度を40度以下に保つ措置 | | |
| ニ | ニ | 充てん容器等の転倒・転落防止措置 | | |
| ホ | | 圧縮天然ガス用の調整器の性能 イ 高圧側は耐圧試験（容器耐圧試験圧力以上の圧力）及び気密試験（容器気密試験圧力以上の圧力）に合格 ロ 調整圧力：2.3～3.3kPa 閉そく圧力：4.20kPa以下 | | |
| ヘ | | 圧縮天然ガス用の配管の耐圧性能 ・ 容器～調整器間：容器の耐圧試験圧力以上 ・ 調整器～閉止弁間：0.8MPa以上 | | |
| | ホ | 液化石油ガス用の調整器の基準 ・ 高圧側は耐圧試験2.6MPa以上 及び気密試験1.6MPa以上 | | |
| | ヘ | 液化石油ガス用の配管の耐圧性能 ・ 容器～調整器間：2.6MPa以上 ・ 調整器～閉止弁間：0.8MPa以上 | | |
| ト | | 圧縮天然ガス用の硬質管、調整器とホース等の接続の場合：ホースバンドによる締め付け | | |
| | ト | 液化石油ガス用の硬質管、調整器とホース等の接続の場合：ホースバンドによる締め付け又は継手の使用 | | |
| チ | | 圧縮天然ガス用の配管の工事後に行う気密試験（4.2kPa以上）に合格 | | |
| 5号 | 5号 | 燃料用の圧縮天然ガス（一般消費者向け）、液化石油ガス（一般消費者、工業用以外）を販売する場合～配管の気密試験のための器具の保有 | | |

- (備考) 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 冷凍保安規則のみ適用の場合は、この様式は不要である。
 3 対応事項の記入例：「遵守します」・「実施します」・「備え付けます」

| 貯蔵に係る技術上の基準に対応する事項（容器置場関係） | | | | |
|----------------------------|-----------------------|---|---------|-----------------|
| 規 則 | | 項 目 | 対 応 事 項 | 該 当 の 有 無 |
| 一般 18条 | 液石 19条 | | | |
| 2号 イ | 2号 ロ | 可燃性ガス（液化石油ガスを含む）、毒性 ガスの場合：通風の良い場所 | | |
| ハ | | シアン化水素の場合：1日に1回以上の点検 | | |
| ニ | | シアン化水素の場合：充てん後60日以下の容器 （純度98%以上で未着色ならOK） | | |
| ホ | イ | 船、車両、鉄道車両に固定した容器又はこれらに 搭載しての貯蔵の禁止（例外：法16条第1項の許 可を受けた場合、法17条の2第1項の届出を行っ た場合、消火用の不活性ガス、緊急時に使用する 高圧ガス） | | |
| ヘ | | 刻印等に示された年月から15年経過の一般複合 容器等：貯蔵に使用禁止 | | |
| ロ | ハ | 一般則第6条第2項第8号の基準（以下のとおり） 液石則第6条第2項第7号の基準（以下のとおり） | | |
| 一般 6条 2項8号 イ | 液石 6条 2項7号 イ | 充てん容器及び残ガス容器の区分貯蔵 | | |
| ロ | | 可燃性ガス、毒性ガス及び酸素の貯蔵区分 | | |
| ハ | ロ | 計量器等の作業に必要な物以外を置かない | | |
| ニ | ハ | 容器置場（不活性ガス及び空気は除く）の 周囲2m以内は火気使用禁止、引火性・発火性の 物を置かないか、又は防火壁の設置（一般則のみ の場合の代替措置：告示で定めるシリンダー・ キャビネットに収納） | | |
| ホ | ニ | 容器の温度上昇防止措置 | | |
| ヘ | ホ | 充てん容器の転落転倒防止措置 | | |
| ト | ヘ | 可燃性ガス（液化石油ガスを含む）の容器置場内の 燈火制限（携帯電燈以外） | | |

- （備考） 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 2 冷凍保安規則のみ適用の場合は、この様式は不要である。
 3 対応事項の記入例：「遵守します」・「実施します」

様式 A 5

| 販売の方法に係る技術上の基準に対応する事項〔冷凍〕 | | | |
|---------------------------|--|------|-----------|
| 冷凍規則 27条 | 項 目 | 対応事項 | 該当 の有無 |
| 1号 | 冷媒設備の引渡方法（外面に強度を弱める腐食等が無く、ガスの漏えいが無いもの） | | |
| 2号 | 冷凍設備の転落・転倒による衝撃防止措置 | | |
| 3号 | 引渡先保安台帳の備え付け（引渡先の名称・所在地、保安責任者の氏名等） | | |

- （備考） 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 2 対応事項の記入例：「遵守します」・「実施します」・「備え付けます」

様式 B 1

| | | | |
|------------------------------|----------|-------------|-------|
| 高圧ガス販売事業承継届書 | 一般 | × 整 理 番 号 | |
| | 液石 冷凍 | × 受 理 年 月 日 | 年 月 日 |
| 承継された販売業者の名称 (事業所の名称を含む。) | | | |
| 承継された事業所所在地 | | | |
| 承 継 後 の 名 称 (事業所の名称を含む。) | | | |
| 事 務 所 (本 社) 所 在 地 | | | |

令和 年 月 日

代表者 氏名

千 葉 市 長 様

| | |
|--------|--|
| 連絡担当者名 | |
| 連絡先TEL | |
| 同 FAX | |

| | |
|----------|--|
| × 販売所コード | |
| × 受付番号 | |

- (備考) 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 2 ×印の項は記載しないこと。

| | |
|--------|-------|
| ×整理番号 | |
| ×受理年月日 | 年 月 日 |

高圧ガス販売事業相続同意証明書

年 月 日

千 葉 市 長 様

証明者 氏名
住所

次のとおり高圧ガス販売事業者について相続がありましたことを証明します。

| | |
|------------------------------------|--|
| 被相続人の氏名及び住所 | |
| 届 出 年 月 日 | |
| 届け出の受理日、受理年月日 | |
| 高圧ガス販売事業者の地位を承継する者として選定された者の氏名及び住所 | |
| 相 続 開 始 年 月 日 | |
| 備 考 | |

- (備考) 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 2 証明書は、高圧ガス販売事業者の地位を承継する者として選定された者以外の相続人全員が署名押印すること。
 3 ×印の項は記載しないこと。

| | |
|--------|-------|
| ×整理番号 | |
| ×受理年月日 | 年 月 日 |

高圧ガス販売事業者事業譲渡証明書

年 月 日

千 葉 市 長 様

譲り渡した者

氏名又は名称及び法人に
あつてはその代表者の氏名
住所

印

譲り受けた者

氏名又は名称及び法人に
あつてはその代表者の氏名
住所

印

次のとおり高圧ガス販売事業者の事業の全部の譲渡しがありましたことを証明します。

- 1 販売事業届出の年月日
- 2 販売事業届出の受理年月日、受理番号
- 3 譲り渡し年月日

| | |
|--------|--|
| 連絡担当者名 | |
| 連絡先TEL | |
| 同 FAX | |

| | |
|---------|--|
| ×販売所コード | |
| ×受付番号 | |

- (備考) 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
2 ×印の項は記載しないこと。

様式 B 4

| | | | |
|----------------|----------|-------------|-------|
| 高圧ガス販売事業廃止届書 | 一般 | × 整 理 番 号 | |
| | 液石 冷凍 | × 受 理 年 月 日 | 年 月 日 |
| 名称(販売所の名称を含む。) | | | |
| 事務所(本社)所在地 | | | |
| 販売所所在地 | | | |
| 販売事業廃止年月日 | | | |
| 販売事業廃止の理由 | | | |

令和 年 月 日

代表者 氏名

印

千葉県市長

様

| | |
|--------|--|
| 連絡担当者名 | |
| 連絡先TEL | |
| 同 FAX | |

| | |
|----------|--|
| × 販売所コード | |
| × 受付番号 | |

- (備考) 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 2 ×印の項は記載しないこと。

様式 B 5

| | | | | |
|--------------------------|---|------|-------------|-------|
| 高圧ガス販売主任者届書 | 一 般 | (選任) | × 整 理 番 号 | |
| | 液 石 冷 凍 | (解任) | × 受 理 年 月 日 | 年 月 日 |
| 名 称 (販 売 所 の 名 称 を 含 む。) | | | | |
| 事 務 所 (本 社) 所 在 地 | | | | |
| 販 売 所 所 在 地 | | | | |
| 選 任 | 製 造 保 安 責 任 者 免 状 又 は 販 売 主 任 者 免 状 の 種 類 | | | |
| | 販 売 主 任 者 の 氏 名 | | | |
| 解 任 | 製 造 保 安 責 任 者 免 状 又 は 販 売 主 任 者 免 状 の 種 類 | | | |
| | 販 売 主 任 者 の 氏 名 | | | |
| 選 任 | 年 月 日 | | | |
| 解 任 | | | | |
| 解 任 の 理 由 | | | | |

令 和 年 月 日

代 表 者 氏 名

印

千 葉 市 長

様

| | |
|--------|--|
| 連絡担当者名 | |
| 連絡先TEL | |
| 同 FAX | |

| | |
|-------------|--|
| × 販 売 所 コード | |
| × 受 付 番 号 | |

- (備考) 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 2 ×印の項は記載しないこと。
 3 選任の場合は免状の写しを添付すること。

様式 B 6

| | | | |
|----------------------|-----|-------------|-------|
| 販売に係る高圧ガスの 種類変更届書 | 一 般 | × 整 理 番 号 | |
| | | × 受 理 年 月 日 | 年 月 日 |
| 名称(販売所の名称を含む。) | | | |
| 事務所(本社)所在地 | | | |
| 販売所所在地 | | | |
| 高圧ガスの種類の変更内容 | | | |

令和 年 月 日

代表者 氏名

千葉県市長 様

| | |
|--------|--|
| 連絡担当者名 | |
| 連絡先TEL | |
| 同 FAX | |

| | |
|----------|--|
| × 販売所コード | |
| × 受付番号 | |

- (備考) 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 ×印の項は記載しないこと。

様式 B 7

| | | | |
|----------------|----------|---------|-------|
| 代表者等変更届書 | 一般 | × 整理番号 | |
| | 液石 冷凍 | × 受理年月日 | 年 月 日 |
| 名称(販売所の名称を含む。) | | | |
| 事務所(本社)所在地 | | | |
| 販売所所在地 | | | |
| 変更の内容 | 変更前 | | |
| | 変更後 | | |
| 変更の種類 | | | |

令和 年 月 日

代表者 氏名

千葉県市長 様

| | |
|--------|--|
| 連絡担当者名 | |
| 連絡先TEL | |
| 同 FAX | |

| | |
|----------|--|
| × 販売所コード | |
| × 受付番号 | |

- (備考) 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 2 ×印の項は記載しないこと。
 3 会社の登記簿謄本等変更内容を証明する書面を添付すること。